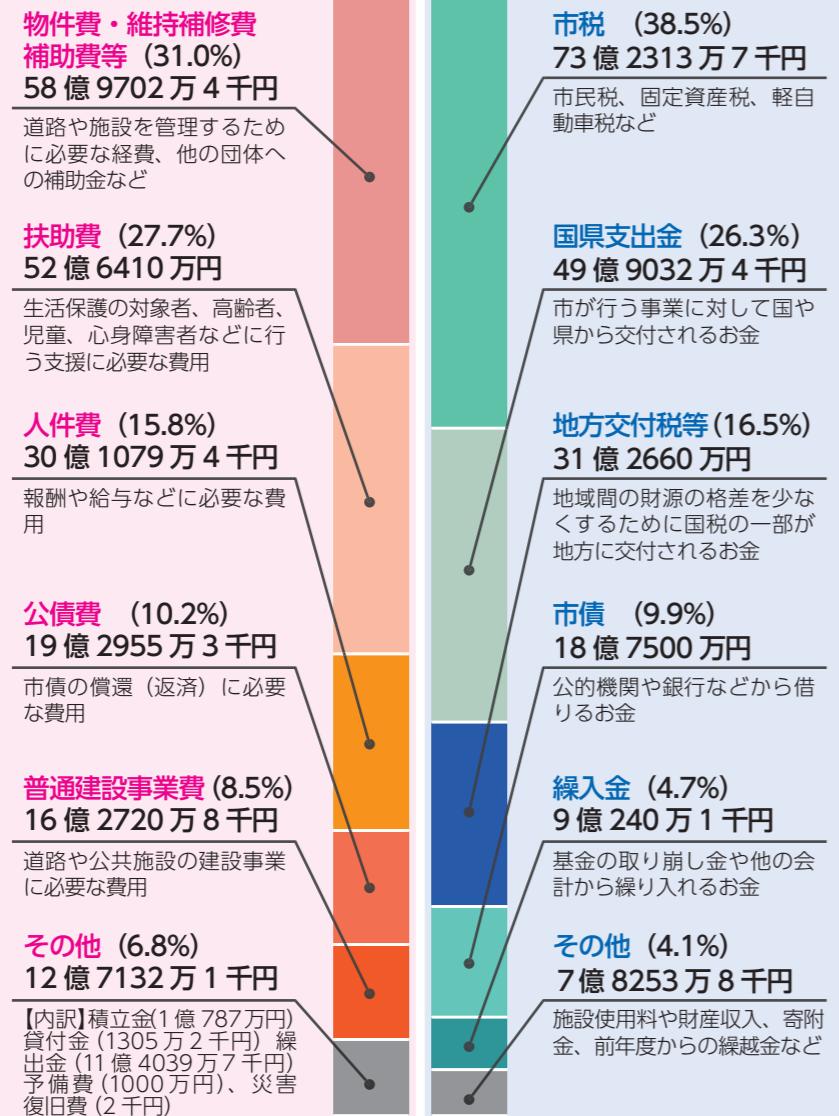
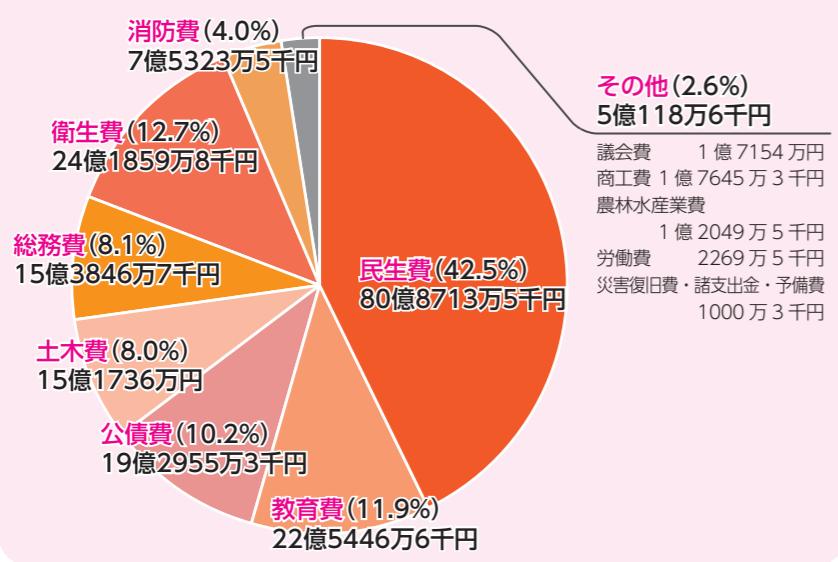


一般会計 ➤ 歳出

性質別 グラフ



目的別グラフ



計など ➤ 予算

特別会計		歳入・歳出
国民健康保険	41 億 9300 万円	
長期高齢者医療	5 億 4000 万円	
介護保険	28 億 500 万円	
下水道事業会計		
収益的収入	9 億 730 万円	
収益的支出	8 億 1270 万円	
資本的収入	2 億 6950 万円	
資本的支出	6 億 3310 万円	
公共下水道事業会計		
収益的収入	11 億 1340 万円	
収益的支出	12 億 8120 万円	
資本的収入	7 億 6740 万円	
資本的支出	12 億 760 万円	

一般会計 ➤ 歳入

歳入の各項目の内訳

市税

- ・市民税 32億5340万円
 - ・固定資産税 31億5273万7千円
 - ・軽自動車税 1億5170万円
 - ・市たばこ税 4億2670万円
 - ・都市計画税 3億3860万円

地方交付税等

- ・地方交付税
16億6500万円
 - ・地方消費税交付金
12億3000万円
 - ・地方譲与税
1億3260万円
 - ・利子割等交付金
7600万円
 - ・環境性能割交付金
1600万円
 - ・交通安全対策特別交付金
700万円

その他

- ・分担金及び負担金
1億1万円
 - ・使用料及び手数料
9162万4千円
 - ・財産収入
2508万7千円
 - ・寄附金
1000万1千円
 - ・繰越金
1億円
 - ・諸収入
4億5581万6千円

市制施行10周年の節目を迎える記念すべき年が、コロナ禍の終息後に再スタートするための助走期間となるよう予算を編成しました。令和3年度から令和5年度までの3年間を「財政健全化集中取組期間」と位置づけ、経常収支比率（※1）の改善と財政調整基金（※2）に頼らない財政運営を目指します。事業の効率化と合わせて人件費や補助金などについても改めて検証し、経費の削減を図りました。

※1 経常収支比率：使い道が決まっていない収入のうち、人件費・扶助費のように毎年支払う経費（非固定費）に使う割合

※2 財政調整基金：市の貯金。財源不足に備えて剩余金を積み立て、災害時などの予期せぬ支出に備えています

▼新型コロナウイルス感染症対策
○新型コロナワクチン接種の実施
○中小事業者などが所有する資産の固定資産税などを減免（土地分は市の独自支援）
○コロナ禍における団体活動の縮小を要請
○感染拡大防止のため、敬老会の開催を一時休止
○市長・副市長・教育長給与の10%削減
▽野々市市第二次総合計画の策定
○市民協働のまちづくりを加速化
○SDGsの推進
○関係人口（野々市ファン）の拡大
▼市営墓地公園の整備
○整備工事の着手
○名称・愛称の検討
○募集条件・使用料の整理
○墓地管理システムの構築

○ 記念式典（令和3年11月11日（木））
○ 記念誌・記念番組の制作

財政健全化の手立て

▽ 新たな財源の確保（令和2年度以前からの取り組み分を含む）

- 返礼品を伴うふるさと納税および企業版ふるさと納税制度の活用
- コミュニティバスのバス停にネーミングライツ（命名権）制度を導入
- 市民課窓口に広告付き窓口番号案内表示システムを導入
- 都市計画税率および下水道使用料の見直しを検討
- 市が所有する財産（土地など）の売却を検討

▽ 事業の見直し

- 新型コロナワクチンの接種に注力するため、集団健康診査事業の一部を休止

民ニーズに応えるため、福祉や教育関係などの幅広い分野で施策の充実に取り組む中で、市の予算も年々大きくなっています。人口の増加もあって税収は堅調に伸びてきますが、経常收支比率の悪化や新型コロナウイルス感染症への対応により財政状況が悪化しています。

今後の都市基盤の整備や老朽化する生活インフラの更新には、その費用に充てる安定的な財源の確保が必要不可欠となっています。市の将来を見据え、都市計画税の税率と下水道使用料の引き上げを検討しています。

予算編成の基本方針

▼新型コロナウイルス感 重点的な取り組み

○記念式典（令和3年11月11日） ○記念誌・記念番組の制作

二〇大根が地盤緑化に与えた大きな影響で、大幅な利潤の減少を見込まれている令和3年度。新たな財源の確保を図りながら、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた対応を継続していきます。



栗市長による令和3年度の予算・
新規事業説明会の様子を市公式
YouTubeで公開しています。

都市計画税と下水道使用料の 引き上げを検討しています

政策3 安心とぬくもりを感じるまち【安心安全】

防災備蓄品目の拡充

災害に備える

災害時において避難者に迅速に食料などを配布するため、新たに避難所の備蓄物資に5年間保存ができる保存水を追加します。

環境安全課 ☎227-6051

予算額
15万円

歩道の改良

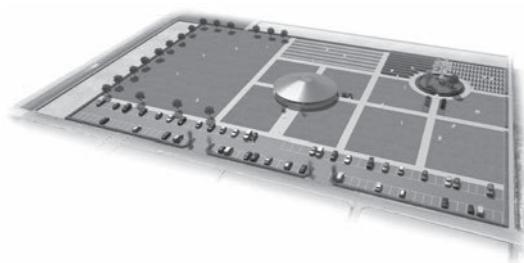
安全な歩行空間を

横宮押野線、稻荷野代線の安全・安心な歩行空間確保のため、植栽箇所などの見直しや、劣化した舗装の打ち替えなどの改良工事を行います。

建設課 ☎227-6086

予算額
3,640万円

政策4 環境について考える人が住むまち【環境】



市営墓地公園の整備

大切な人への感謝を野々市で

生涯にわたって安心できる生活環境を創出するため、中林土地区画整理事業区域内に市営墓地公園を整備します。

環境安全課 ☎227-6052

予算額
5億6,423万円

政策5 みんながキャシパスライフを楽しむまち【生涯学習・教育】

新型コロナウイルス感染拡大防止対策費

児童・生徒の安全を守る

コロナ禍にあっても安全安心な教育環境を確保するため、学校施設で使用する衛生用品を確保します。

学校教育課 ☎227-6162

予算額
700万円

地域と学校の連携・協働体制構築事業

コミュニティ・スクール

学校と保護者・地域の皆さん協働して子どもたちの成長を支える学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の設置に向けた取り組みを行います。

生涯学習課 ☎227-6117

予算額
42万円

東京 2020 オリンピック聖火リレー

オリンピックを盛り上げよう

5月31日(月)、カレードからカミーノまでの区間に於いて聖火リレーを行います。

スポーツ振興課 ☎248-1442

予算額
400万円

北国街道にぎわい創出プロジェクト

旧北国街道に新たなにぎわいを

旧北国街道周辺の歴史的町並みと古民家などを保存・活用し、対象エリアのにぎわい創出に向けた基本計画を策定します。また、当該エリアを活性化するイベントなどを実施します。

文化課 ☎227-6122／生涯学習課 ☎227-6116

予算額
1,520万円

歩道の改良

安全な歩行空間を

横宮押野線、稻荷野代線の安全・安心な歩行空間確保のため、植栽箇所などの見直しや、劣化した舗装の打ち替えなどの改良工事を行います。

建設課 ☎227-6086

予算額
3,640万円

市の事業は「野々市市第一次総合計画」（平成24年～令和3年度）に基づいて計画・実施しています。今年度は第一次総合計画総仕上げの年。「公共の経営」「市民協働のまちづくり」「野々市ブランドの確立」という3つの考えに基づき事業を計画しました。今年度取り組む事業の一部を紹介します。

政策1 一人ひとりが担い手のまち【市民生活】



▼市制施行10周年記念ロゴマーク

市制施行 10周年記念式典事業

市制施行 10周年の記念すべき年

令和3（2021）年11月11日(木)に市制施行10周年を迎えるにあたり、記念式典の挙行や記念誌の発行、記念番組の制作、市制施行時に封印したタイムカプセルの開封を行います。

総務課 ☎227-6026

予算額
1,366万円

市民活動センター コーディネーター配置体制の拡充

市民協働のさらなる推進

市民活動活性化のため、コーディネーターの配置回数を増やすし、活動団体支援や情報発信を行います。

市民協働課 ☎227-6029

予算額
48万円

SDGs の推進

持続可能な野々市のために

金沢工業大学と締結したSDGs連携協定に基づき、SDGs推進に向けた取り組みを実施します。

企画課 ☎227-6028

予算額
20万円

政策2 生涯健康 心のかよう福祉のまち【福祉・保健・医療】



新型コロナワクチン接種事業

市民の命を守る

新型コロナウイルス感染症拡大を抑止するため、対象となる全ての市民へ新型コロナワクチン接種を円滑に実施します。

健康推進課 ☎248-3511

予算額
4億5,000万円

新型コロナウイルス感染拡大防止対策費

市民の安全を守る

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、公共施設などで使用する衛生物品を確保します。

健康推進課 ☎248-3511

予算額
750万円

親支援プログラム事業

育児の不安解消に向けて

新型コロナウイルス感染症の影響から外出を自粛する妊婦や母子へ、オンラインで自宅に居ながらの育児相談や交流の場を提供します。

子育て支援課 ☎227-6077

予算額
40万円

見守りあんしんシステムの導入（旧緊急通報装置設置助成）

高齢者の安全を守る

急病や事故など緊急時に警備会社が安否確認や救急車出動要請を行うことに加え、24時間365日、看護師などへの相談ができる機能を追加します。

介護長寿課 ☎227-6062

予算額
374万円

結婚支援事業

新しい出会いの場を

新型コロナウイルス感染症の影響などから出会いの場が減少している男女に、新たな出会いの場を提供します。また、オンラインによる結婚相談も実施します。

子育て支援課 ☎227-6077

予算額
150万円

政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

創業環境応援事業

シェアードオフィス野々市

創業環境の整ったインキュベーション施設において、地域の新たな需要の掘り起こしや地域経済を活性化する起業者にオフィスを貸し出します。

産業振興課 ☎227-6082

予算額
169万円

ふるさと起業家支援事業

クラウドファンディング

クラウドファンディング型ふるさと納税としてインターネットを通じて寄附を募り、資金を調達して起業家を支援します。

産業振興課 ☎227-6082

予算額
20万円

政策7 くらし充実 快適がゆきとどくまち【都市基盤】

土地区画整理事業

新たな市街地の創出

蓮花寺町・田尻町・堀内地内で西部中央土地区画整理事業、中林・上林地内で中林土地区画整理事業を行います。 都市計画課 ☎227-6091

予算額
1億8,730万円

野々市中央公園西線の整備

新市街地の創出に向けて

西部中央土地区画整理区域から延伸する野々市中央公園西線の事業認可に向けた測量設計業務を行います。

都市計画課 ☎227-6092

予算額
1,674万円

消雪道路の拡充

冬期間の安全な道路網を

稻荷線、高尾郷線に消雪設備を設置し、冬期間の安全で安心な道路網の整備を図ります。

建設課 ☎227-6086

予算額
5,950万円

金沢工業大学 BusStop プロジェクト研究委託

コミュニティバス×情報通信技術

のっティ・のんキーの利便性向上を図るため、バスの位置をWeb上で確認できるバスどこシステムの開発・運営・維持などを委託します。

地域振興課 ☎227-6118

予算額
20万円

政策8 住み続けたい!をみんなの声でつくるまち【行財政運営】



野々市市第二次総合計画の策定

野々市のまちづくり

令和4年度から10年間のまちづくりの方向性を定めるため、野々市市第二次総合計画を策定します。

企画課 ☎227-6028

予算額
1,126万円

まちづくり推進のための計画を策定しました

企画課 ☎227-6028

野々市市第一次総合計画に掲げる将来都市像「人の和で 椿十徳 生きるまち」の実現に向け、「野々市市第一次総合計画 第九次実施計画」を策定しました。第九次実施計画では、次の政策を重点的に推進します。



政策6 野々市産の活気あふれるまち【産業振興】

産学連携や特産品に関する取り組みに遅れが見られることから、継続して産業振興の分野について重点的に実施していきます。この分野は行政の取り組みで完結するものではなく、企業活動は経済情勢の影響を受けることもあります。しかし、令和元年度に策定した「第2期のいち創生総合戦略」でも産業の振興を一層推進していくとしていることから、関係機関との連携により着実に取り組んでいきます。



※「野々市市第一次総合計画 第九次実施計画」は、市役所2階市政紹介コーナー（総務課前）や市ホームページで閲覧できます